

ハッピースマイル 3月宿泊活動

～振り返れば、「友」がいる！！～

3月18日(土) ～ 3月19日(日)

IN 明石市立少年自然の家

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	浜遊び オリエンテーション	キャンプファイア レシビ作成
2日目	清掃 野外炊飯	思い出スケッチ 施設を出発・解散	

一日目： 2016年度最後のハピスマが始まりました。今年は例年に比べて近場で、海辺にある施設を利用します。三ノ宮にて集合した後、明石駅を經由し、目的地の「江井ヶ島駅」に到着しました。そこから少し歩き今回利用する「明石市立少年自然の家」に着きました。ハピスマキャンプでは、グループは固定ですが、リーダーは固定ではなく、プログラム毎にグループから指名を受け、リーダーが決まります。早速「昼食」を共にするリーダーを決め、お昼にしました。その後は入所し、職員さんから施設の使い方を聞きました。各部屋に入り、活動の準備をし、みんなで浜辺に行きました。浜辺では、翌日行う野外炊事の食材を獲得するためにポイントを競うゲームを行いました。季節外れですが、浜で存分に走り回る事が出来、皆楽しそうなどとも良い表情をされていました。夕食後、夜のプログラムは「キャンプファイア」です。楽しみにされていたメンバーも多く、リーダーが提供する楽しいレクリエーションに、声高々に盛り上がりました。入浴後は、明日の野外炊事における食材を考えました。「〇〇やきそば」としてオリジナル焼きそばを作ります。一日動き回り、疲れたので、布団に入ると間もなく眠りにつかれました。



二日目： 朝から準備に片付けと忙しく動きました。朝のつどいを行なった後も荷物の片付けや、部屋の清掃を行いました。ようやくひと段落ひたところで朝食をいただきました。メニューはおなじみの「バックドッグ」を作りました。何度も作ったことがあるメンバーも多く、初めてのお友達に優しく教えている様子が伺えました。朝食後、再び片付けに入り、終わるとお待ちかねの焼きそば作りです。考えた内容を作るために食材を得るのですが、昨日の日中に獲得したポイントを食材に多く使ったグループから優先的に獲得出来ます。予定していた食材を得られなかったグループもありましたが、そこまで問題視せず一生懸命に取り組まれていました。味付けもちろん自由なので、定番のソース味や焼肉のタレ味のグループもありました。初めての調味料を試しに使うなどした結果、全てのグループの味が異なり、どれも独特な味がしました。片付けは誰かが指示することなく、率先して次々と進めていました。洗い物やかまど掃除などキレイに出来たので、職員さんからもお褒めの言葉をいただくことが出来ました。最後のプログラムは、画用紙に「ハピスマの一年」を描きました。思い出しながら、どの活動が一番思い出に残っているか、楽しかったか、驚いたかなどを話し合い、一枚にまとめました。その後の発表会でも一人一人しっかりと思い出を述べられていました。帰りの最後まで全員が笑顔で、ハピスマらしく締めくくる事が出来ました。



<キャンプ総括>

今年度の活動が全て終わりました。キャンプのプログラム内で二日目に行いました「ハピスマの一年」で私もこの一年を振り返り、様々な活動を行ってきたと感じております。そしてそれらにメンバーは頑張ってくれてきていただいた事に心から感謝しております。中には内容が難しく、悩まれた活動も多かったと思います。しかし、その活動を通して、メンバー一人一人、確かな成長を伺う事が出来ました。言えなかった事が言えるようになった。出来なかった事が出来るようになった。控えめだった行動が積極的に取り組まれるようになった。ハピスマを通じて、少しでもメンバーにとって前進出来るようになったのであれば、それで充分だと考えています。時には心の成長が立ち止まったり、後退したりする事もあります。その時でも活動にご参加いただき、「楽しかった」という経験が、前へ進もうとするきっかけになれば幸いです。ハピスマが全てではありませんが、人生の成長過程の一つとしてあり続けられるように取り組んでまいります。最後になりましたが、2016年度、ご参加いただき誠にありがとうございました。そして2017年度もどうかよろしくお願い致します。

(竹中 哲郎)